

東和作戦会議 速報 No.9

一般社団法人東和作戦会議広報

令和元年 10月 23日 発行

一般社団法人東和作戦会議ホームページ

<http://touwa-noutabi.blogspot.jp/>



東和おもしろ学 草木染講座

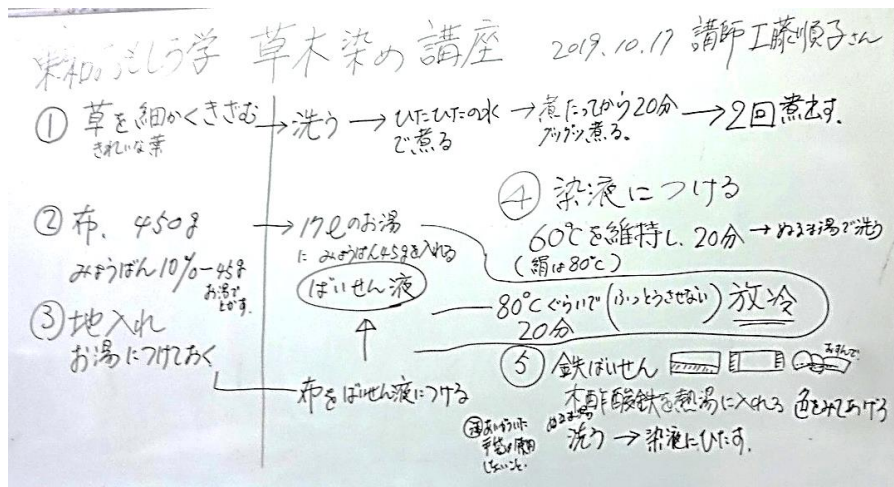
令和元年 10月 17日 (木) 9:30~14:30

東和総合福祉センター



身の回りにある自然を素材にした草木染を通して、東和の良さを見直そうと、草木染講座を開催しました。浮田の工藤順子さんを講師に受講者8人が参加し、セイタカアワダチソウを利用し、絹や木綿のストールを染めました。

また、工藤先生のご厚意で藍の生葉染にも挑戦しました。



参加者の皆さんの声

楽しかった、勉強になったという声が多く、自分でもやってみたい、やれるような気がするという前向きな声が多く聞かれました。身の回りにある草や木で染めることができる草木染のおもしろさに興味をわいて、栗、桜、梅、マリーゴールド、葛、ハナズオウなどで染めてみたいという声もありました。また同じような講座があれば参加したいと次回に期待する声が多数でした。



講師の工藤さんは、「草木染は、同じ素材でも、季節、気候、天気、温度により染まり方に違いがでます。また、二度、三度と染め液に浸すことにより、濃さを調節することができます。媒染の違いによる面白さもあります。褪色していくことで、さらに肌に馴染み日本ならではの魅力が増していきます。自然素材のものはどんな服装にも合わせやすくその存在感が草木染の魅力です」と話しました。

今回作成した作品は、参加者の皆さんの同意を得て、11月9日(土)10日(日)の両日東和体育館で実施される「東和産業まつり2019」で、農旅ブースに展示することになりました。

「布目の里農泊推進協議会」来訪

令和元年 9 月 30 日(月)

この団体は、今年度から農林水産省農泊推進補助事業を導入し、農泊事業に取り組んでいる団体で、今回、住民を巻き込んだ事業展開をしている当法人の活動状況を研修したいという申し入れがあり、理事会で検討の末、研修受け入れを行いました。当日は、来訪された協議会今中会長と職員 2 名を大石、菅野両理事が町内の歴史、史跡などを案内し、「築の上プロジェクト」



右手前から一人目今中会長
夏目 下谷両スタッフ



で、役重理事が当法人の理念や活動計画などについて説明したほか、薄衣代表理事、「築の上」オーナーの高橋さんも参加して懇親会を行いました。

翌朝は、民泊事業参入を計画している菅野邸で朝食。その後多田理事の案内で、棚田のんびり Run のコースを見学しました



電柱のない田園風景は奈良では考えられない！と感動（砂子地内）

日居城野コミュニティ会議ゆうゆう学級の研修受入

令和元年 10 月 2 日(金)

東和地域の視察を望む声があり、2 回目となる研修受け入れを行いました。当日は、菅野理事が案内人として同行。

浮田でのさき織体験、蝙蝠岩の見学や、谷内伝承工房館での「ひつつみづくり体験」などを楽しんでいただきました。また、今年度機械遺産に指定された田瀬ダムを視察しました。

今回も大好評で、さき織はまたやってみたい。初めて作ったひつつみは、家でも是非作りたい。ダムの見学もタイムリーで良かった。充実した移動学習だったという意見が大半でした。



土澤アートクラフトフェア 2019 秋 農旅ブース

10 月 13 日(日)14 日(月・祝)

台風 19 号の影響で開催が危ぶまれた今回のアートクラフトフェアでしたが、初日 12 時から開催され、予想を上回る人出となりました。用意した農旅セットは完売。その他の物品販売も好調でした。研究所で実施した街道の茶店でも 80 人ほどが抹茶を楽しみました。川崎市かこよし会の販売は子どもたちに大人気。大勢の方が立ち寄りました。また、手作りの帯締めをたくさん頂戴しました。今後取り扱いについて検討します。ありがとうございました。



台風の状況を見ながらの準備作業



台風を押して参加したかこよし会の皆さんの販売ブースは大盛況



茶店の看板娘？



11 月 24 日(日)、12 月 2 日(月) 歴史講座を予定しています。今後の情報にご注目のうえ、どんどんご参加ください